

観覧のご案内

開館時間／3月～11月 9:00～17:00(受付終了16:30)
12月～2月 9:00～16:30(受付終了16:00)

休館日／水曜日、年末年始(12/28～1/6) ※1月5日(火)
臨時休館
※2027年は、1月7日(木)より開館いたします。ご留意ください。

入館料金 (消費税込)

	個人	団体(20名以上)
一般	1,000円	900円
高大生	400円	300円
小中生	300円	200円

※この料金で企画展のほか常設展示6棟および庭園を観覧いただけます。



2026(令和8)年2月14日発行 ※掲載情報は、変更となる場合もございます。
(初版) 最新情報は、ホームページ等でお知らせしています。

今でも江戸時代・城下町の趣が漂う町、山形県鶴岡市。
致道博物館は、徳川四天王筆頭・酒井忠次を祖とする旧庄内藩主酒井家が、
郷土文化の向上のために土地建物や伝来品を寄附し、昭和25年に創設されました。
移築した3棟の重要文化財建造物、国指定名勝庭園を保存公開しているほか、
考古・歴史・民俗・美術工芸などの多分野にわたる資料や
酒井家伝来の文化財を豊富に展示し、庄内の歴史と文化を広く紹介しております。



公益財団法人致道博物館 交通案内



〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10番18号
Tel ☎ 0235-22-1199 Fax ☎ 0235-22-3531
https://www.chido.jp/ E-mail: infochido@chido.jp

致道博物館 2026年度 年間スケジュール



CHIDO MUSEUM Exhibition Schedule

昭和百彩 民俗編 鶴岡ノスタルジア	戦国武将の手紙を分析し、その時代背景を再現し、 でもそんなことが好きになってくるはず
こりやあ たまたま！ 金子祐郎コレクション一歩一歩	第47回 二木立て全書 鶴岡書道会会員展・書道王國鶴岡の源流
武装美伝 一刃と甲冑 刀剣乱舞ONLINE10周年記念♡コラボ 鶴岡名物展2026 Summer	第33回 鶴岡雛物語 ジョーリー・ハグレンカンパニー 手紙の 前編・後編 常設展示のみ (企画展 展示替え) 休館日 水曜日、振替休、年末年始(12/28～1/6)
極小ミニチュアおどろき2万点 川内由美子コレクション、全部	

2026年4月 April	2026年5月 May
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4	1 2
5 6 7 8 9 10 11	3 4 5 6 7 8 9
12 13 14 15 16 17 18	10 11 12 13 14 15 16
19 20 21 22 23 24 25	17 18 19 20 21 22 23
26 27 28 29 30	24 25 26 27 28 29 30
2026年6月 June	2026年7月 July
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6	1 2 3 4
7 8 9 10 11 12 13	5 6 7 8 9 10 11
14 15 16 17 18 19 20	12 13 14 15 16 17 18
21 22 23 24 25 26 27	19 20 21 22 23 24 25
28 29 30	26 27 28 29 30 31
2026年8月 August	2026年9月 September
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1	1 2 3 4 5
2 3 4 5 6 7 8	6 7 8 9 10 11 12
9 10 11 12 13 14 15	13 14 15 16 17 18 19
16 17 18 19 20 21 22	20 21 22 23 24 25 26
23 24 25 26 27 28 29	27 28 29 30
2026年10月 October	2026年11月 November
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3	1 2 3 4 5 6 7
4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14
11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21
18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28
25 26 27 28 29 30 31	29 30
2026年12月 December	2027年1月 January
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5	1 2
6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9
13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16
20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23
27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30
2027年2月 February	2027年3月 March
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13	7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20	14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27	21 22 23 24 25 26 27
28	28 29 30 31

致道の伝統行事

各流派会《墨千堂・大日本茶道学会》

4/19 SUN
お茶会・茶席の「旧庄内藩主・柳橋殿」と、荘内神社
茶室を会場に、茶席が設けられます。
お茶会会場は、墨千堂が担当いたします。

土曜講座《全3回、各講座要申込み》

5/11 SAT
※2回講座、前30年ずつ、毎年1回開催です。
庄内の歴史や文化、茶道の発展の歴史に關する
お茶を中心に、茶道の文化を学ぶことができます。

少年少女古典素読教室《全14回》

6/8 SAT
江戸時代から庄内藩校で読まれている、古典の
素読。庄内藩校で読まれる特別な読み方を学んで、
新しい読み方を知り、大きく成長していきます。

「友の会」の集い《鶴岡・東京懇親会》

7/24 SAT
鶴岡の友の会と東京の友の会が、友の会
会員の集いをする交流会を行います。
※会場：東京・市川市川 友の会が主催です。

多層民家・旧渋谷家住宅の「火だき」

1/3 SUN
多層民家・旧渋谷家住宅の「火だき」を
行います。茶室を会場に、お茶を飲み、火だきの
お茶を飲む機会を設ける予定です。

先賢を偲ぶ会

2/14 SUN
先賢の功徳を偲ぶ会。先賢の功徳を偲び、
お茶を飲み、先賢の功徳を偲び、お茶を飲む
機会を設ける予定です。

庄内藩校・旧庄内藩主・柳橋殿の茶席を
会場に、お茶を飲み、先賢の功徳を偲び、
お茶を飲む機会を設ける予定です。

ちどろふれんず ☆致道と関わる☆

☆致道博物館「友の会」

展示や各種イベントを通じて致道を学ぶ。会員相互の親睦を
はかれます。お得な特典に加え、何れでも無料入会費は
ありません。(2027年3月末日まで有効)

会費	年会費	無料入会
普通会費	3,000円	会費1+3名様
特別会費	5,000円	会費+3名様
賛助会費	10,000円+	会費+5名様
学生会費	100円/月/最大400円	本人のみ

☆Chihakuサポーター(ボランティア)

2025年秋に予定している登録制ボランティア組織です。
「Chihakuサポーター」で、随時募集中です！

令和8年度 致道博物館 展示&イベント案内

昭和百彩 民俗鶴岡ノスタルジア

3月7日④~4月20日④
昭和時代は「激動の時代」と称されます。
日本人の生活様式を劇的に変えた「暮らしの道具」に焦点をあてながら、懐かしき
昭和の時代を振り返ります。

こりゃあ、たまゲタ！ 金子皓彦コレクション 下駄

4月25日④~6月28日④
日本の伝統的な履物、下駄。その起源は、稲作に
使われた農具「田下駄」にあるともいわれ、長い
歴史の中で多様なかたちへと発展してきました。
本展では、日本の工芸品を世界各地から収集し、
研究を進める金子皓彦氏（日本輸出工芸研究会会
長）のコレクションを中心に、下駄にまつわる多彩
な資料を紹介します。
こりゃあ、たまゲタ！ 下駄の未来が、ここにあり。
金子氏の蒐集仲間・坂崎幸之助氏（THE ALFEE）
所蔵の引札コレクションが、特別協賛として初公
開されます！

武装美伝 一刀剣と甲冑

7月2日④~8月31日④
山形県内に伝わる名刀、室町〜江戸期の
甲冑を展示します。庄内藩主酒井家伝来の
太刀銘信房作・同貞光（ともに国宝）、
短刀銘吉光・色々威鳳丸（ともに重要文
化財）をはじめ、新収蔵の豊丸、脇指銘
国広も出品。武器に宿る工芸美、こだわ
りや伝承・伝来に迫ります。
会期中は、上林恒平刀匠（県指定無形文化財
保持者）の制作実演ほか、イベント多数。



国宝 金梨子地美紋入糸巻太刀（太刀 銘 信房作の拵）

極小ミニチュアおどき2万点 川内由美子コレクション、

本気で魅せます、飾ります。
この規模、二度とない展覧会！
9月5日④~11月16日④
全部
極小鑑賞具研究家・川内由美子氏のミニチュアコレクションを、
一挙公開。幼少時より「本物そっくり小さく作られたモノたち」
に心を惹かれてきた川内氏。その確かな審美眼によって選び抜か
れた、精緻で奥深いミニチュアの世界が広がります。
本展は、常設展示「アンティークミニチュア洋食器（もうひとつの
川内由美子コレクション）」とあわせてご鑑賞いただけます。
この規模でのコレクション公開は、今回限りとなります。
最初で最後。チハク、本気で魅せます、飾ります。



戦国武将の手紙を分析したせいで 戦国時代が嫌い、でもそんなところが 好き♡ってなるはず展

11月21日④~2027年1月31日④
戦国時代、全国各地には大小多くの領主がいました。隣り合う、あるいは
遠く離れた地の武将たちが、日々手紙（書状）を交わっていました。本展
では、豊臣秀吉をはじめ、最上義光、伊達政宗など、山形県内に伝わる古
文書を中心に紹介します。
情勢報告や贈答の礼、和平交渉
などのなかには、時に人聞くとい
本音と建前が入り混じることあり
ます。手紙を読み解くことで浮
かび上がる戦国模様、本展を観
れば、沼ること間違いなし。



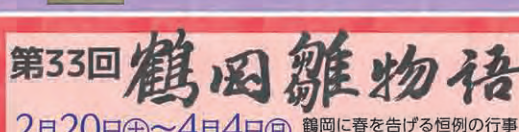
豊臣秀吉朱印状

グループ 作品展

2026年度 庄内姉妹人形教室作品展 10月予定
第19回「砂の会」作品展 10月31日④~11月3日④
第30回 鶴岡東洋蘭同好会「春蘭展」2027年3月予定

第47回 鶴岡書道会会員展 三本立 書道王国鶴岡の源流

2月4日④~3月9日④
第47回を迎える「鶴岡書道会 会員展」では、昭和8年
の創設以来、流派を超えて活動してきた会員による多
彩な書の表現を紹介します。
あわせて企画展「書道王国鶴岡の源流」では、黒崎研
堂、松平穆堂ら、明治以降に鶴岡の書道文化の礎を築
いた書家に光を当て、「書道王国」と称されるに至った
地域の書道をたどります。
現在の書と、その源流を同時に展観する、初の二本立
て書道展です。



2月20日④~4月4日④
鶴岡に春を告げる恒例の行事
「鶴岡雛物語」展。
当館では、旧庄内藩主酒井家
や市内旧家に伝わった雛人形
や鑑賞具などのほか、全国で
も珍しい生菓子「鶴岡伝統
のお菓子」を一堂に展示しま
す。雅やかな彩りとともに、大
名家ならではの典雅な雛祭り
をお楽しみください。

ジョートー ハグランカイ！ チハクのお蔵出し

3月13日④~5月17日④
設立から75年を経た致道博物館。長い歩みの中で収蔵された資料は、
時代も分野も実にさまざま。なかには、展示機会がなかったもの、長ら
く眠ってきたもの、「この機会がなければ、展示できなかった」資料もあ
ります。本展では、この「お蔵出し」資料に光を当て、当館収蔵品の奥深
さを紹介する。思わず「ジョートーハグランカイ！」と声が出る、意外
な発見との出会いをお楽しみください。
※「ジョートーハグランカイ（上野博覧会）」は庄内方言で、「よいもの、
すげなもの」に出会ったときの、驚きや感動を表す言葉です。

